

## 3 「明るい授乳室の実現」

- ・ 職場名

保健福祉局 市立病院

- ・ 課題（改善前の状況）

病院の外来フロアに授乳室が設置されているが、無機質なパネルで囲まれた空間で、温かみがなく不評だったので、予算を投じて改修することが計画されていた。

- ・ 取組内容

設備そのものに問題はなく、殺風景なだけと考え、内壁に手持ちのキャラクター下敷きやシールを貼る“手作りの改良”を行ない、明るい授乳室に生まれ変わらせた。

- ・ 成果

予算を投じれば簡単な改良かもしれないが、「手作り」にしたことにより、温かみのある授乳室になり、さらに経費節減も図られた。

## ひとことPR

職員一人一人がひらめきを大切にし、費用をかけることなく『できることをする』だけでも、改善効果を上げられる、という事例です。

全ての職場で、『何かできることはないかな?』、と考えるきっかけになります。



### 2次審査委員からのコメント

- ・ 皆で楽しく取組む姿が思い浮かぶ。取組自体は些細なことかもしれないが、市民も職員も明るくなるカイゼンは好ましい。
- ・ 顧客（患者さん）の視点に立っており、費用もかからない点が良い。
- ・ 利用者目線の取組みであり、職員の意識改善にもつながるものと期待。